

地域の自生植物をいかした 持続可能な花壇づくり

—景観・生態系・管理コストのグッドバランスをめざして—

(令和3年度公益信託多摩まちづくりファンド助成事業)

【日時】

2022年3月20日(日)

13:30~15:00

【会場】

多摩市立グリーンライブセンター
+ オンライン (Zoom) (参加費無料)

定員: 会場 20名 + オンライン 50名

※基本的にオンラインでのご参加をお願いします。オンライン参加が困難な方のみ、会場にお越しください。

※オンライン参加をお申込みされた方には、開催日前日までに Zoom リンクをご案内いたします。

アクセス: 京王・小田急・多摩モノレール多摩センター駅徒歩7分

【タイムテーブル】

13:30 オープニング

13:35 セッション1

「街路花壇へ自生植物を導入した社会実験の報告」

報告 宮内泰之* (恵泉女学園大学准教授)

コメント 岩本陽児* (和光大学教授)

14:00 セッション2

「地域の自生植物を生かす花壇づくりの展望」

ゲスト講演

「長池公園における里山園芸の一手法:

希少草本類を用いた景観形成の取り組み」

内野秀重さん (八王子市立長池公園園長)

コメント 山浩美* ((有)山×高瀬計画室代表)

松村正治*

(NPO 法人よこはま里山研究所理事長)

ディスカッション

15:00 クロージング

<*印は未来の街路花壇を考える会メンバー>

私たちは、街路花壇へ地域の自生植物(希少種を含む)を導入する意義と課題について考えるために「未来の街路花壇を考える会」を設立し、定期的に学び合う場を設けています。

多くの方々にこのプロジェクトに参加していただき、学び合い、良い実践モデルをつくり、広げていきたいと考えています。どのようにすれば良いバランスをとることができるのでしょうか。

ぜひこの機会に、持続可能な未来の花壇づくりについて、一緒に考えましょう!

詳細は「未来の街路花壇を考える会」のウェブサイトでご確認ください。

「未来の街路花壇」で検索

<https://www.gairokadan.com/>

【お申込み QR コードはこちら】



【お問い合わせ先】

miya@keisen.ac.jp



【主催】

未来の街路花壇を考える会

(代表 恵泉女学園大学 宮内泰之)